

RESTECの現在と今後の展望

経営企画部 山本 彩



我々を取り巻く環境

【国内】

- 2023年6月に、宇宙基本計画及び工程表が改定
 - ✓ 2023年度にALOS-4及びEarthCARE、2024年度にGOSAT-GW、2028年度にGPM後継となる日米AOSミッションの打上げが予定。
 - ✓ 技術ロードマップ「宇宙技術戦略」が初めて検討される予定
- JAXA等による民間支援の多様な施策の展開

【海外:欧米】

- 民間衛星画像プロバイダーは、光学、SARのみならず、ハイパースペクトル、IR(赤外)、GHG(温室効果ガス)センサを搭載した衛星を打ち上げている
 - ✓ 米OrbitalSidekick社によるハイパースペクトル衛星GHOSat、英Satellite Vu社によるHOT SAT-1、加GHGSat社によるメタンモニタリング衛星、米UmbraLab社による16cm分解能SAR画像製造、等。

【海外:アジア】

- 主に国による衛星打ち上げが相次ぐ。
 - ✓ 中国:今後10年間で1万2000基を超える人工衛星の打上げ及び関連サービスを行うべく、衛星市場に約240兆円の投資を計画。
 - ✓ 台湾:FORMOSAT-8の光学衛星を6機開発中、2024年より順次打上げ予定。
 - ✓ 韓国:2023年5月に、国産ロケットヌリ号3号機により、初の衛星打ち上げ
 - ✓ ベトナム:2023年に、LOTUsat-1をイプシロンで打上げ予定

現代版「三方よし」の実現に向けて～RESTECのSDGsへの挑戦～

昨年度

「リモートセンシングの新たな潮流」

新しい衛星データやサービス・提供の流れについてご報告



今年度

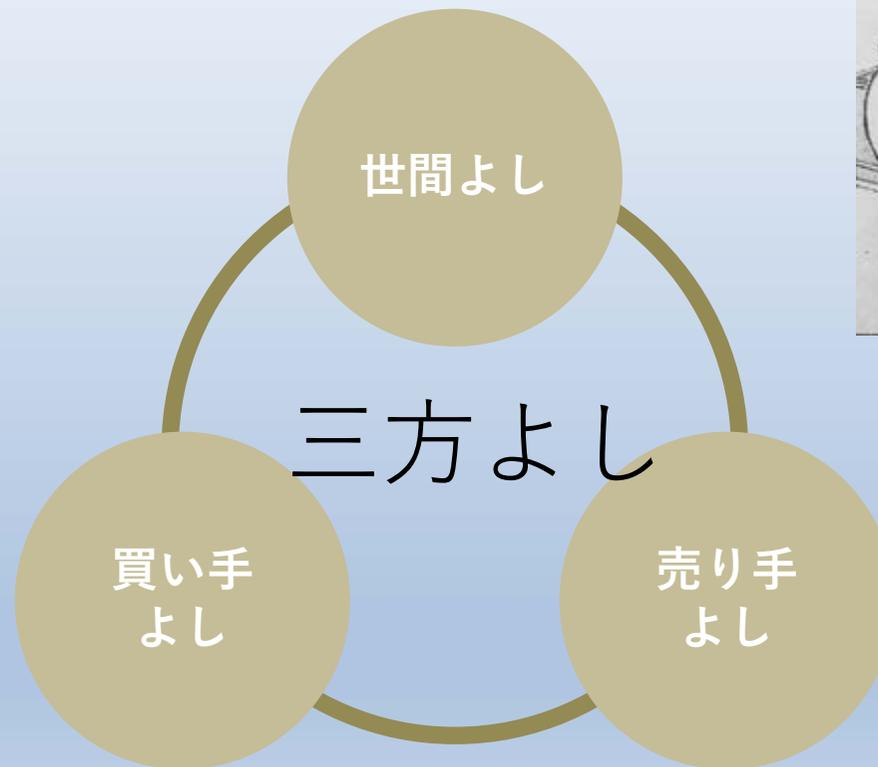
『現代版「三方よし」の実現に向けて ～RESTECのSDGsへの挑戦～』

- ✓ 「お客様」と「社会」と「自分達」、それぞれにおいてリモートセンシング技術の活用によって得られる価値を創造する、RESTECの取り組みを紹介します。
- ✓ これらの取り組みが、世界共通の課題である、SDGsへどのように挑戦しているかも、併せてお伝えしたいと思います。

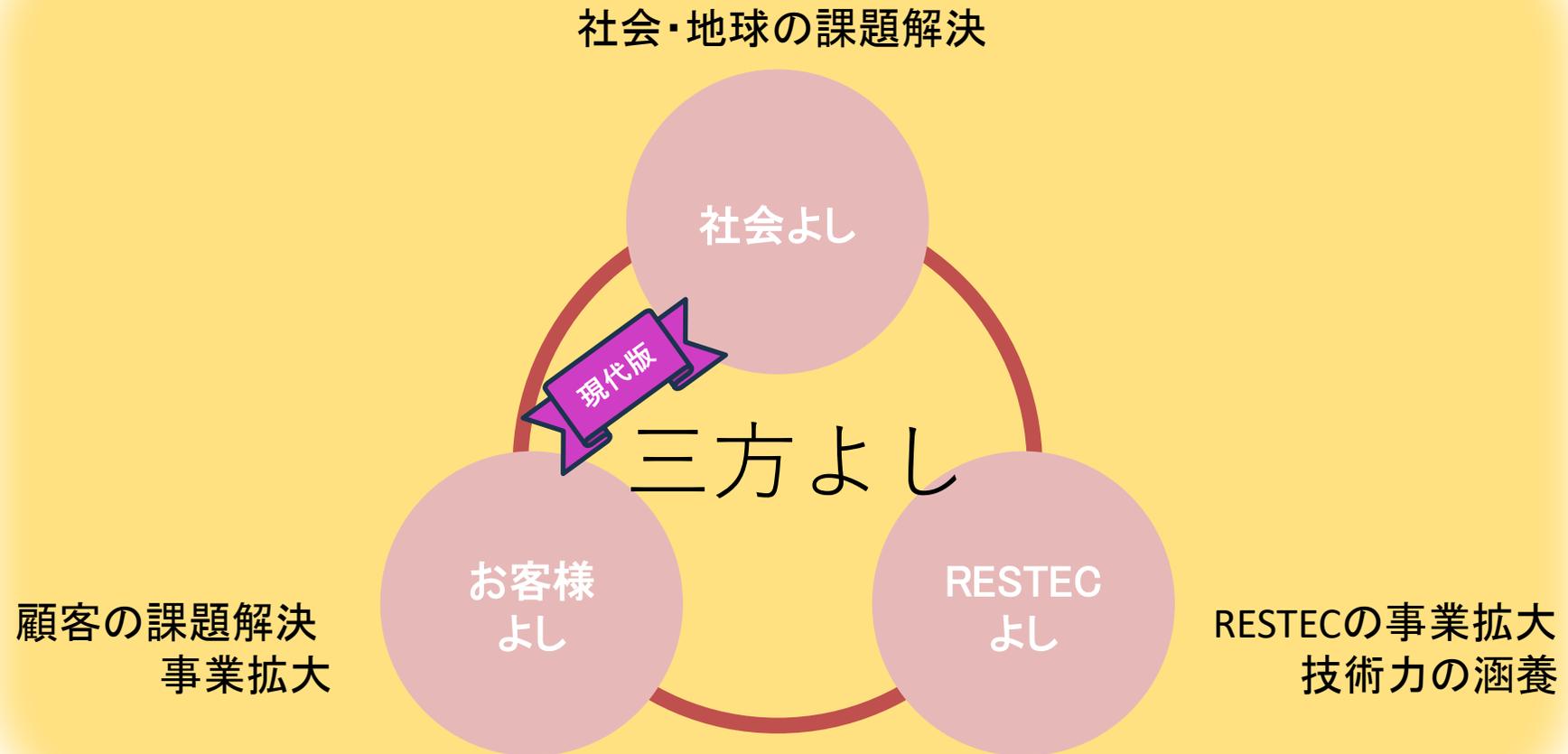
三方よし



近江商人の理念



RESTECの目指す「三方よし」



経営方針

2013年に策定した経営戦略を見直し、定款に掲げる財団の目的を達成するために設立以来変わらぬ“経営理念”と、内外の環境変化などを踏まえ、財団が5-10年後に目指す姿を描く“ビジョン”とを、改めて「**経営方針**」として策定いたしました。

経営方針

経営理念

RESTECは、リモートセンシングに関する広範かつ基礎から応用にわたる**技術開発**に取り組み、その**利用の拡大**と**社会実装**を通じて、**社会経済の発展並びに人々の生活の向上**に貢献する。

ビジョン

リモートセンシング技術で豊かな未来を拓く
～高める、つなぐ、分かち合う～

ビジョン

リモートセンシング技術で豊かな未来を拓く ～高める、つなぐ、分かち合う～



RESTECは、

- リモートセンシング技術に関わる開発利用に不断に取り組み、**技術力をさらに高めます。**
- リモートセンシング技術に関わる開発利用の成果を多くの分野に役立つ価値のある情報にし、**社会・生活・人々をつなぎます。**
- リモートセンシング技術に関わる開発利用の成果を、広く国の内外の**社会と分かち合います。**

RESTECが展開する六つの事業区分

経営方針に掲げた経営理念・ビジョンの実現に向けて、リモートセンシングの社会実装を推し進めるとともに公益性の高い事業もバランスよく実施するため、これまでの事業区分を見直しました。

財団の特色である衛星地球観測に関する“上流から下流まで”に改めて注力する「衛星地球観測事業」を設定するとともに、公益性の高い事業にも継続的に取り組むことを示すため、これまでの「人材養成事業」に加えて「普及促進事業」を明に設定します。



衛星地球観測事業と研究開発事業とを技術的な二本の柱とし、これにシンクタンク事業で得られる知見をあわせ、ソリューション事業を展開してまいります。

また、これらの事業を拡大しながら、一方で社会・リモセン業界とともに拡大していくように人材養成事業と普及促進事業を実施します。

- 衛星地球観測事業 (旧：衛星観測運用事業からの、名称・内容変更)
- 研究開発事業 (衛星地球観測事業の設置に伴い、内容見直し)
- シンクタンク事業
- ソリューション事業 (名称微修正)
- 人材養成事業
- 普及促進事業 (新設)

中期事業計画

FY2023-FY2025 ⇒ 財団の中長期の発展と成長を実現するための経営変革期

三
つ
の
方
針

- ① 技術開発および製品開発能力の強化
- ② 収益事業の確実な実施と新分野への事業拡大
- ③ 公益性の高い事業の継続的な実施



国内外で多様な衛星（国の衛星や民間の衛星）が充実し、
宇宙技術の活用が一層推進されると期待される3年後、さらに飛躍した財団事業に備える

RESTECフォーラム2023における報告とSDGsとの対応



本日のRESTECフォーラムにおいては、
主に黒枠のSDGsに関連した取り組みをご報告します。

RESTECフォーラム2023における報告とSDGsとの対応

報告タイトル	対応する主なSDGs
新たな月面活動を支えるリモートセンシング技術の役割と挑戦	9. イノベーション、資源 17. 開発、リーダーシップ、国際協力  
空間IDを用いたデジタルツイン構築に関する取り組み	8. 仕事、イノベーション 9. インフラ、ICT  
研究助成の事例紹介	11. 安全、災害 13. 災害、気候変動、自然、コミュニティ  
RESTEC取り扱い衛星画像のご紹介	9. イノベーション、インフラ、ICT 
3次元地図「AW3D」の現在(いま)	9. イノベーション 11. 災害、都市  
簡単・無料・登録不要！誰でも使えるオンラインツール「VEGA」	4. 教育、学習、ESD 9. イノベーション  
SARデータの誤差補正と高次プロダクト作成	9. イノベーション、研究 
肉牛生産省力化のための放牧地の被覆分類	2. 食料、家畜 12. 生産者、資源、環境    
衛星画像の動向	9. イノベーション、研究 
Use of hyperspectral imagery	9. イノベーション、研究 

RESTECフォーラム2023における報告とSDGsとの対応

The image displays 17 Sustainable Development Goals (SDGs) arranged in a grid. Red arrows point from specific SDG icons to corresponding maps and data visualizations:

- SDG 1 (Poverty) points to a satellite map of a coastal region.
- SDG 2 (Zero Hunger) points to a grid-based map of a region.
- SDG 3 (Good Health and Well-being) points to a grid-based map of a region.
- SDG 4 (Quality Education) points to a grid-based map of a region.
- SDG 5 (Gender Equality) points to a grid-based map of a region.
- SDG 6 (Clean Water and Sanitation) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 7 (Affordable and Clean Energy) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 8 (Decent Work and Economic Growth) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 9 (Industry, Innovation and Infrastructure) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 10 (Reduced Inequalities) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 11 (Sustainable Cities and Communities) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 12 (Responsible Consumption and Production) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 13 (Climate Action) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 14 (Life Below Water) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 15 (Life on Land) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 16 (Peace, Justice and Strong Institutions) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.
- SDG 17 (Partnerships for Goal Achievement) points to a 3D terrain map with red and cyan overlays.

今日はすべてご紹介できませんが、財団では、SDGsのそれぞれのゴールに関連する様々な案件に取り組んでおります！¹²

今後の展望

今後も、経営方針(経営理念・ビジョン)・中計を踏まえ、現代版「三方よし」の精神に則り、SDGsを意識した様々な取り組みを、六つの事業において展開してまいります。
しかし、リモートセンシング技術だけ、我々だけではなにも成し遂げられません。
こんなことできないか？ここを一緒にできないか？というような、ご相談・お問い合わせをいつでもお待ちしておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。





RESTEC
Sense your Earth